

平成24年度
入学試験問題

社 会

2月1日 午前

受験番号	氏 名

中村中学校

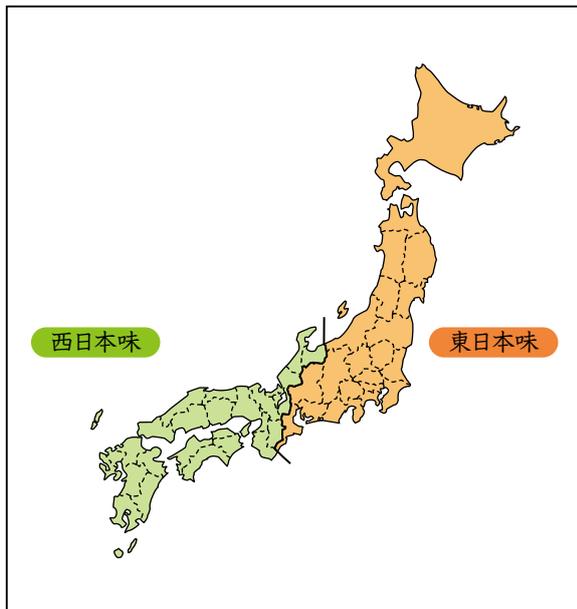
1 次の文章を読んで、あとの問に答えなさい。

日本は食べ物や言葉、遊びなど地域による差が大きい国ですが、特に①東日本と西日本を比べた時に、その違いがはっきりするようです。以下いろいろな違いについて見てみましょう。

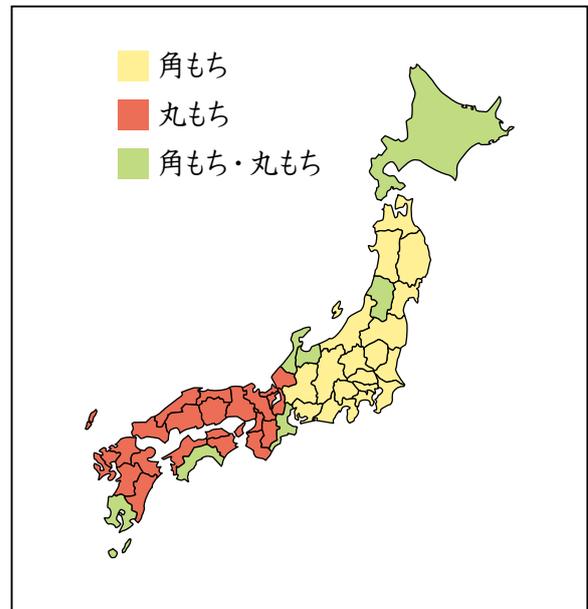
地図1は②インスタント麺の味の違いを示したものです。西日本は昆布だしを基本にした味付け、東日本は③かつおだしを基本にした味付けになっています。インスタント麺の一部には東日本を示すE (EAST) と、西日本を示すW (WEST) が印刷されているものもあります。また麺も東日本ではそばが、西日本では④うどんが好まれるようです。

地図2は雑煮のもちの形の違いを示した図です。西日本では主として丸もち、東日本では主として角もちが食べられ、一部にどちらも食べる地域があります。また味付けも武士が治めていなかった地域の雑煮は⑤みそ味が、武士が治めた地域では⑥しょう油味のものが多くなっています。

地図1

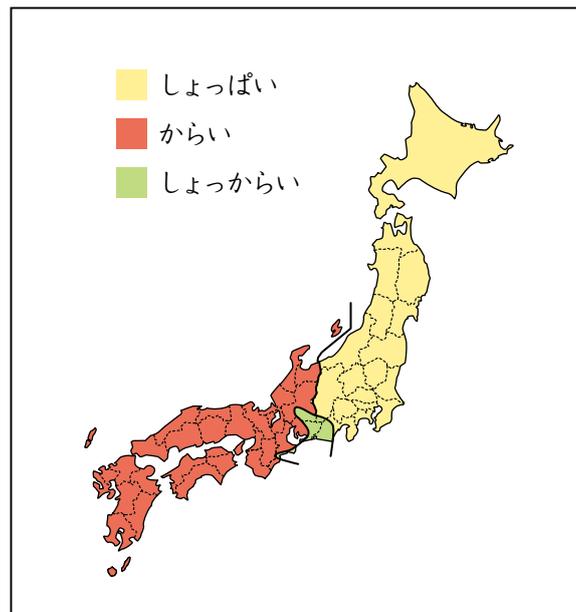


地図2



地図3は味についての言葉の違いを示した図です。これを見ると東日本では『しょっぱい』という言葉を使うのに対し、西日本は『からい』という言葉を使い、そして中間の地域では『しょっからい』という言葉を使うことが分かります。

地図3



その他にも⑦うなぎの調理方法が違ったり、お歳暮で贈る魚が東日本では鮭が主ですが、西日本では鰯が主になったりしています。⑧電気の周波数も東日本と西日本で異なっていますし、⑨灯油を入れるポリタンクは、東日本では赤色ですが、西日本では青色が多いようです。『かってくる』という言葉が東日本では『買ってくる』を意味するのに対し西日本では『借りてくる』の意味になるなど、同じ音の言葉でも全く違った意味で使われていることがよくあります。名字でも、東日本では佐藤さんと鈴木さんが多いのに対し、西日本では田中さんや山本さんが多いなどの違いもあります。

もちろんすべてのことがらについて、明確に東日本と西日本に二分できるわけではありませんし、場合によってはその境界は変化します。また例外もたくさんあります。しかし⑩地方や地域によって様々な違いがあるものを探しその理由を考えるのは、社会科にとって大切な学びの1つです。みなさんも中学校に入学したあと、いろいろ調べてみてはどうでしょうか。

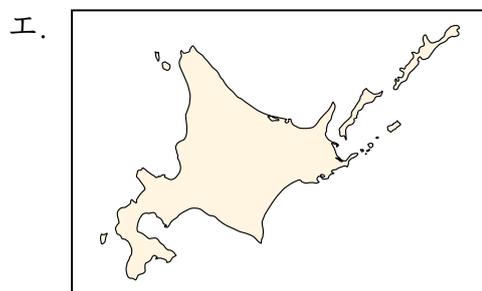
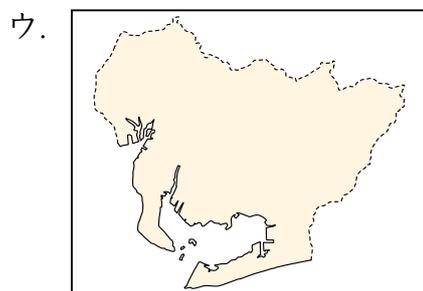
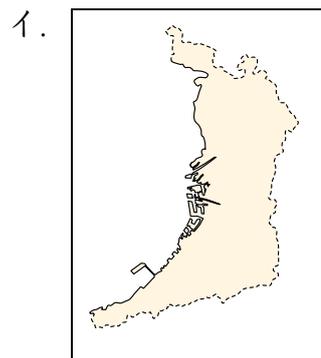
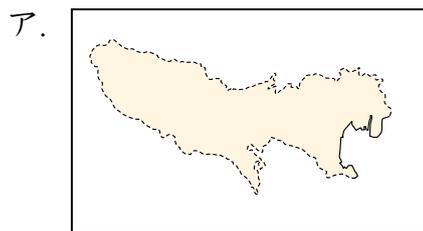
〔問1〕下線部①の「東日本と西日本」について、以下の各問に答えなさい。

(1) 本州の中央部にある、東日本と西日本を分ける断層地帯^{だんそう}を何といいますか。
カタカナで答えなさい。

(2) 東日本にある平泉^{ひらいずみ}は、2011年に世界遺産^{いさん}に登録されました。平泉が属している都道府県の名前を漢字で答えなさい。なお解答には「都」「道」「府」「県」までつけること。

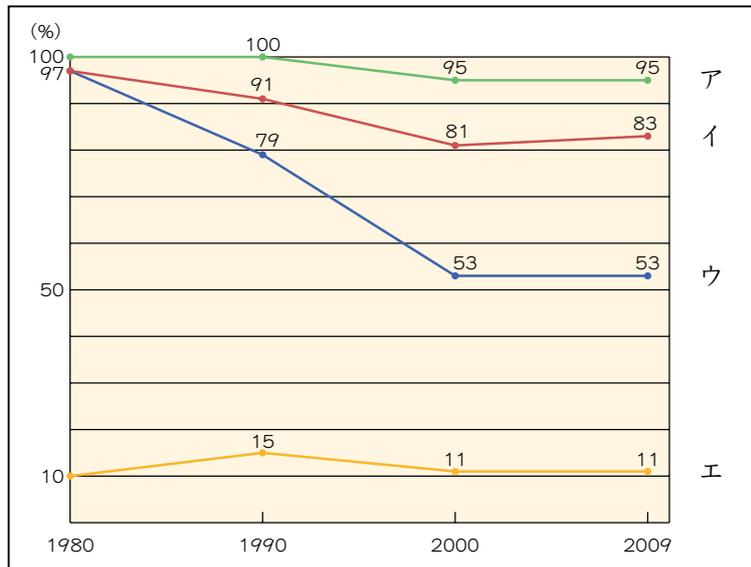
〔問2〕下線部②の「インスタント麺」について、以下の各問に答えなさい。

(1) 都道府県別食料品出荷額^{しゅつが}が最も多い都道府県を示している図を次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。なお図の実線は海岸線などを、点線は都道府県境を示しています。縮尺^{しゅくしゃく}は同じではありません。



(2) 「インスタント麺」などの商品^{こうにゅう}を購入する人の権利を守るために2009年に発足^{ほつそく}した、内閣府^{かんかつ}が管轄する機関を答えなさい。

〔問3〕 下線部③の「かつお」に関連して、^{ぎょかい}魚介類の自給率を示したグラフを次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。



(『日本国勢図会 2011/12』より)

〔問4〕 下線部④の「うどん」に関連して、うどんの生産量が全国第1位となっている香川県に関する写真として誤っているものを次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

ア. ^{まんのう}満濃池



イ. ^{まるがめ}丸亀のうぢわ



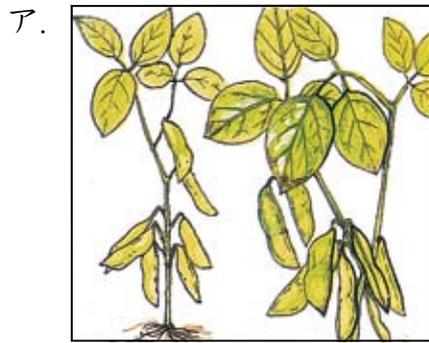
ウ. よさこい祭り



エ. ^{せとおおはし}瀬戸大橋



〔問5〕下線部⑤の「みそ」の原料となる農作物として正しいものを次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

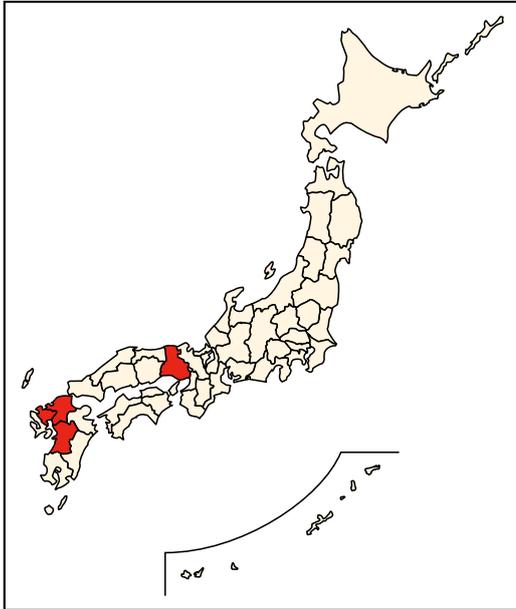


〔問6〕下線部⑥の「しょう油」の生産の多い千葉県の説明として正しいものを次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

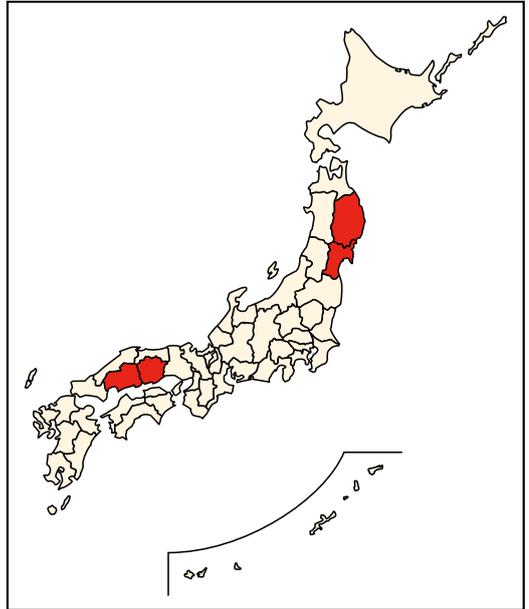
- ア. シラス台地が広がり水田は30%程度である。沿岸には石油備蓄基地がある。
- イ. 貿易額が日本で最大の貿易港がある。臨海部には工業地域が発達している。
- ウ. 県庁所在地は盆地にあり、周囲の扇状地はりんごやももの果樹園になっている。
- エ. 県内には世界遺産登録地が2か所ある。県庁所在地には自動車工場がある。

〔問7〕 下線部⑦の「うなぎ」に関連して、^{ようしょく}養殖によるうなぎの生産量が多い上位4つの都道府県を示した図を次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

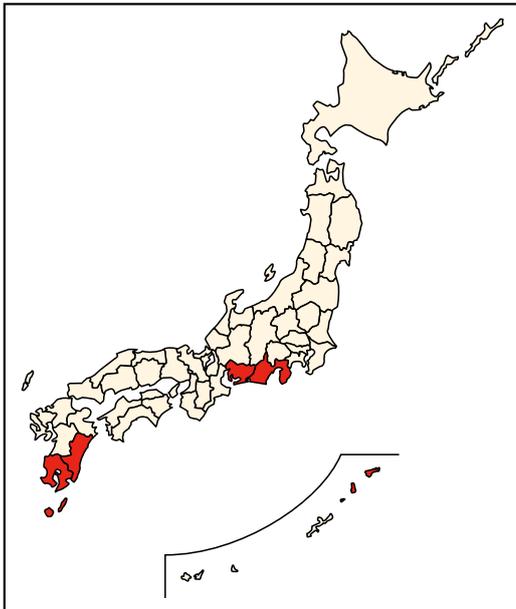
ア.



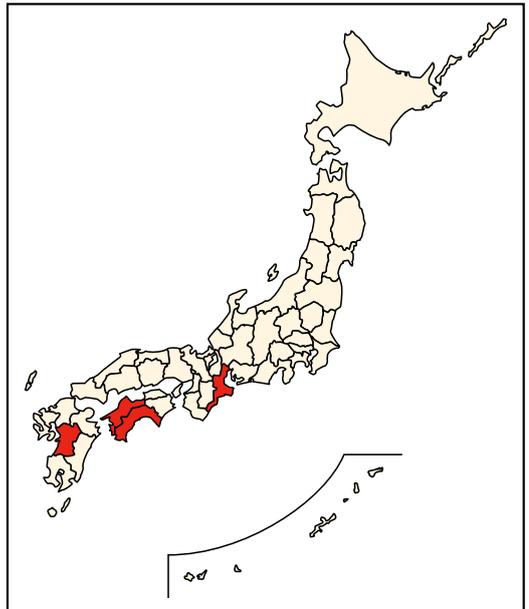
イ.



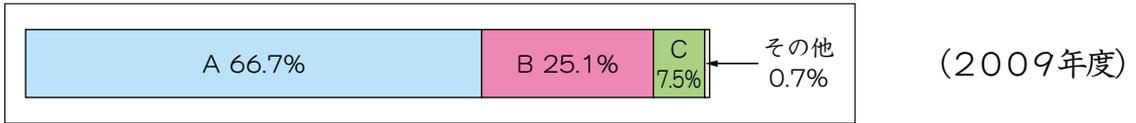
ウ.



エ.



〔問8〕下線部⑧の「電気」に関連して、日本の発電源別割合を示したグラフのA～Cにあてはまる発電方法の組み合わせとして正しいものを下のア～カより1つ選び、記号で答えなさい。

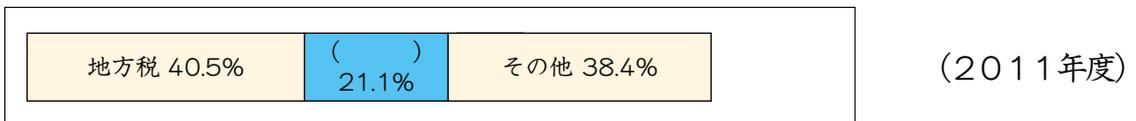


- ア. A水力発電 B火力発電 C原子力発電
- イ. A火力発電 B原子力発電 C水力発電
- ウ. A原子力発電 B水力発電 C火力発電
- エ. A火力発電 B水力発電 C原子力発電

〔問9〕下線部⑨の「灯油」に関連して、日本の原油輸入先を示したグラフの()にあてはまる国の名前を答えなさい。



〔問10〕下線部⑩の「地方」に関連して、地方財政の歳入さいにゅうの構成を示したグラフの()にあてはまる語句として正しいものを、下のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。



- ア. 地方交付税 イ. 国庫支出金
- ウ. 地方債 エ. 印紙収入

(統計はすべて『日本国勢図会 2011/12』より)

② 中村中学校では2年生の時に、自然体験の一環として田植えと稲刈りを実施しています。日本の稲作・農業に関する文章を読んで、あとの問に答えなさい。

諸説ありますが、稲作は日本には①縄文時代に大陸から伝わり、遅くとも②弥生時代にはその栽培が始まったとされています。当初の稲作は現在と違って、例えば田植えではなく直播きだったり、乾田ではなく湿田だったり、根刈りではなく③穂首刈りだったりしました。

こうして、私たち日本人の食生活に「米」が欠かせなくなっていますが、「米」以外にもムギ・ヒエ・アワなどの穀物も食されていたようです。

また、④稲作が日本に浸透していく中で、豊作を祈ったり、豊作に感謝したりする儀式が行われるようになり、今でもそれが祭りとして各地に伝えられています。

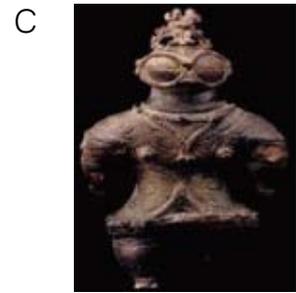
さて、弥生時代に本格的に始まった稲作は、北海道と沖縄を除き日本各地に伝わっていきます。そして栽培方法、肥料などが発達していき、⑤鎌倉時代にはいわゆる二毛作が、室町時代には三毛作が地域によって行われるようになりました。さらに⑥江戸時代になると、農業技術や農具、肥料の改良・進歩によって、米の生産量は飛躍的に伸びました。また農業に関する研究が行われたり、農業関連の書物が作られました。

明治時代には、内務省・工部省・農商務省などが中心となって、⑦農業振興策がとられました。しかし、⑧第一次世界大戦のころには、工業生産高が農業生産高を上回る結果となりました。

戦後になると、地租改正によって生まれた寄生地主を解体するため⑨農地改革が行われ、さらには日本の農業を守る政策が多く行われました。特に、「米」については高い関税がかけられ、日本の稲作農家を今でも保護しています。しかし、日本の⑩(環太平洋戦略的経済連携協定)参加の有無によっては、今後大きな影響が出そうです。

また、農業技術の進歩による生産量の安定、米食離れなどいろいろな理由によって、米が余るようになり、1970年代から減反政策がとられるようになりました。さらに、⑪民主党が政権を担当するようになってからは、戸別補償制度も導入されるなど、農業に関する問題が見え隠れします。

〔問1〕 下線部①の「縄文時代」と、②の「弥生時代」に関連して、次のA～Cの写真は、縄文時代・弥生時代いずれの時代に使われたものか、その組み合わせとして正しいものを下のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。



- ア. A－縄文時代 B－縄文時代 C－弥生時代
 イ. A－縄文時代 B－弥生時代 C－弥生時代
 ウ. A－弥生時代 B－縄文時代 C－縄文時代
 エ. A－弥生時代 B－弥生時代 C－縄文時代

〔問2〕 下線部③の「穂首刈り」に使用された農具として正しいものを、次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。



〔問3〕下線部④に関連して、その1つに秋田の^{かんとう}竿灯祭りが^あ挙げられる。この場合、^{ちょうちん}提灯は何に見立てられていると考えられるか、答えなさい。



〔問4〕下線部⑤に関連して、当時、「二毛作」や「三毛作」の^{うらさく}裏作として作られた作物として正しいものを次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 米 イ. 麦 ウ. 茶 エ. みかん

〔問5〕下線部⑥に関連して、以下の各問に答えなさい。

(1) 江戸幕府ができてたころの耕地面積は164万^{ちやうぶ}町歩だったが、新田開発の結果、18世紀はじめのころにはどれくらいまで耕地面積が広がったのか。正しいものを次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 192万町歩 イ. 297万町歩
ウ. 493万町歩 エ. 795万町歩

(2) 次の農具はどのように使用したものが、^{めいしょう}名称も必ず入れて説明しなさい。



(3) 「米の生産量」が増加すると当時の経済にどのような影響を及ぼしたのか、次の説明文の空らん□A□～□C□にあてはまる語句として正しいものをそれぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。

米の生産量が増加すると、幕府の年貢収入は一時的に□A□したように見える。しかし、米価は□B□するため、幕府の実質的な収入は□C□するので、再び財政の立て直しをはからなければならないという悪循環がおこる。

- | | | |
|---|-------|-------|
| A | ア. 増加 | イ. 減少 |
| B | ア. 上昇 | イ. 下落 |
| C | ア. 増加 | イ. 減少 |

〔問6〕下線部⑦の「農業振興策」の一環として札幌農学校が設立されたが、その初代教頭として招かれたアメリカ人は誰か答えなさい。

〔問7〕下線部⑧に関連して、どうしてそのような結果となったのか。その原因として正しいものを次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 日本は世界恐慌の影響を全く受けなかったから。
- イ. 東京では、大空襲後の復興が急速に行われたから。
- ウ. 製糸業をはじめ、造船業や製鉄業でも生産量が大きく伸びたから。
- エ. すでに植民地となっていた中国・朝鮮への輸出が伸びたから。

〔問8〕下線部⑨の「農地改革」について説明した文として正しいものを、次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 国が地主の土地を強制的に買い上げ、すべての農地を国有化した。

イ. 国が地主の土地を強制的に買い上げ、その土地を小作人に安く売り渡して、自作農を増やした。

ウ. 土地の所有者に地券^{ちけん}を発行して、土地の所有者が地価^しに合わせて税を支払^{はら}うようにした。

エ. 土地の所有者に地券を発行し、引き続き年貢米で納入させることとした。

〔問9〕空らん にあてはまる語句として正しいものを次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

ア. GNP イ. TNP ウ. GHQ エ. TPP

〔問10〕下線部⑪に関連して、戸別補償制度を導入するために、民主党はどのような手順をふんだのか。次のa～eの文を手続の順に並び替えたとき、正しいものを下のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。なお、民主党は衆議院で2/3以上の議席を持っている。

- a. 戸別補償制度の法律案を作成する。
- b. 衆議院の農林水産委員会で審議の上、可決される。
- c. 衆議院本会議で審議の上、可決される。
- d. 衆議院議長に法律案を提出する。
- e. 参議院で可決され、法律として成立する。

ア. a→d→c→b→e

イ. a→d→b→c→e

ウ. a→c→b→d→e

エ. a→c→d→b→e